

春野町史年表

時代区分	元号	年代	事	項	関連事項
原始・古代 縄文時代 弥生時代		前三千年	秋山山根に縄文文化。		
		前三世紀	秋山山根に米作り始まる。		
古墳時代		紀元頃	山根に大洪水（前後四回あり）、荒倉等に高地集落生まれる。		
		三世紀	西分馬場末に集落発達し、ツボ棺に乳幼児屍体を葬る。		
		五世紀	馬場末集落の住民ら土師器使用。村々に神々生まれる。		
律令時代		六世紀	吾川国造生まれる？。		
	大化元年	六四五			大化改新
		六五〇頃	吾川郡設置される。		
		七世紀	弘岡上横手に古墳造られる。この頃秋山種間寺開創？		
	和銅三年	七一〇			奈良遷都
	天平九年	七三七			政府痘瘡の注意を諸国に令する。
同	天平勝宝四年	七五二	吾川郡大野郷ら東大寺封戸となる。		
	同 七年	七五五	吾川郡司少領秦国勝勤務する。吾川郡桑原郷戸主日奉部夜恵調絶を貢納する。		

年表

同		同		同		同		同		同	
時代区分	元号	年代	事	項	関連事項	時代区分	元号	年代	事	項	関連事項
莊園時代		延暦一三年	七九四								平安遷都
			八世紀	郡司灌漑につとめ、セイ本を造る？							政府綿の栽培を勧める。
		延暦一九年	八〇〇								田村庄、久万庄神護寺の莊園となる。
		天長三年	八二六								
		承和八年	八四一	吾川郡より高岡郡分置。この後吾川郡再編成により桑原、次田二郷大野、仲村二郷に編入？							
		貞観六年	八六四								政府貢納品の麩恵を責める
		同 九年	八六七								海賊跳梁
			九世紀末	種間寺本尾山麓に遷る。							紀貫之帰京
		承平二年	九三二								承平天慶の乱
		同五年一 天慶四年	九三五一 四一								海賊誅罰祈願、熊野信仰強まる。
	天慶三年	九四〇								在庁支配権強まる。	
		一〇世紀	甲殿住吉神社創建？								
	康保年中	九六五 ごろ	種間寺に白字大般若経の奇蹟起こる。								
	応徳二年	一〇八五	このごろ宇賀長者活動する？								
		一一世紀	芳原柏尾寺造営される？ 種間寺に薬師如来像安置される。								

		同 安土桃山 時代	
同 一二年	一五六九	吉良親貞謀略をもって蓮池城を攻略、一條氏守兵逃走する。	足利氏滅ぶ。
天正元年	一五七三		
同 二年	一五七四	長宗我部元親一條兼定追放、土佐国を統一する。	
同 三年	一五七五	香宗我部親泰森山八幡宮を造営する。	
同 五年	一五七七	吉良親貞中村城に病死する、子親実継ぐ。	本能寺の変。
同 一〇年	一五八二		
同 一一年	一五八三	吉良親実讃岐引田で仙石久秀と激戦する。	
同 一四年	一五八六	吉良親実久武内蔵助と仁淀川原に意趣を持つ。 吉良播磨守戸次川に戦死する。	戸次川合戦。
同 一五年	一五八七		長宗我部檢地始まる。
同 一六年	一五八八	吉良親実、元親の怒を買ひ自刃を命ぜられる。勝賀野次郎兵衛蓮池城に闘死する。(年月日に異説多し)	
同 一七年	一五八九	吾南地方に長宗我部檢地行なわれる。	長宗我部氏浦戸城下町を経営する。
同 一九年頃	一五九一		
慶長二年	一五九七	弘岡村に再檢地行なわれる。籠宗全その厳しい檢地に怨を買ひ殺害される。	同和部落設置はじまる。
同 四年	一五九九		長宗我部元親伏見に死す。

大永七年	一五二七	本山実茂ら朝倉庄池ノ内神社を造営する。	
天文九年	一五四〇	本山清茂荒倉社を造営する。 大永七―天文九の間に吉良氏滅ぶ。	
同 一〇年	一五五一	吉良宣経死する「吉良物語」、この前数年間に「吉良條目」制定、南村梅軒来り南字を伝える。	
同 一二年	一五五二	一條氏吾南地方に進出か。	一條氏蓮池八幡宮を造営する。
同 一二年	一五五三	一條氏東諸木村堀内九郎右衛門と被官契約をする。	
弘治三年	一五五七	本山茂辰、森山、秋山を併せ、高東に進出し一條氏を逐う。	
永祿元年	一五五八	本山茂辰芳原村若一王子社を造営する。	
同 二年	一五五九	本山茂辰荒倉社を造営する。	
同 三年	一五六〇	長浜戸ノ本の戦、長宗我部、本山争覇戦開始される。 本山茂辰秋山村橋本甚兵衛を激励する。	桶狭間の戦、
同 四年	一五六一	長宗我部元親東諸木堀内九郎右衛門を激励する。 本山茂辰東諸木堀内源左衛門を激励する。同島田善左衛門を激励する。 この頃本山親茂秋山城を攻略する。長宗我部氏反撃して吾南地方に激戦。	
同 五年	一五六二		朝倉城付近で長宗我部、本山激闘ついに本山敗退する。
同 六年	一五六三	吉良氏長宗我部氏に滅さる「吉良物語」。長宗我部親貞吉良氏を名乗る。	

